

## ■芸術書（音楽）ご担当者様



### 新刊のご案内

登場アーティスト：  
ロバート・グラスパー、ケンドリック・ラマー、  
フライング・ロータス（2018 サマソニ SONICMANIA 来日）、  
クリス・デイヴ（1/28 初フル・アルバムをリリース）、  
サンダーキャットなどなど。

## 今、話題の新作は「ジャズという何か」から生まれている！

「Jazz The New Chapter」にもインスパイアを与え、  
シーンのキーパーソンとして、多数の論考を寄稿してきた原雅明による、  
誰にも書けなかった「80年代以降のジャズ」を総括する論考集が、ついに刊行！

#### 本書内容

- マイルス・デイヴィスとプリンスとの関係をジャズの側面から初めて掘り下げる。
- クエストラヴとブラック・ソートのザ・ルーツと、スティーヴ・コールマンら M ベースの関係を系統的に解き明かす。
- ディアンジェロやエリカ・パドゥらのネオソウル/ヒップホップのコミュニティと、ジャズとの関係、影響を掘り下げる。
- 80年代のマイルス、ハービー・ハンコック、オーネット・コールマンをファンクの側面から捉え直す。
- ウィントン・マルサリスやビル・フリゼールらがモダン・ジャズ以前のジャズを、アメリカナとして捉え直し動きを追う。
- カマシ・ワシントンやサンダーキャットを生み出した LA ジャズの歴史と特質を掘り下げる。



参考類書：『Jazz The New Chapter』シリーズ  
(シンコー・ミュージック MOOK ISBN:9784401639526)



#### ■著者紹介

原雅明（はらまさあき）  
編集者を経て、80年代末から音楽ジャーナリスト/ライターとして執筆活動を開始。  
HEADZ の設立と雑誌 FADER の創刊など、レーベル運営やイベントの実践も通じて、  
日本のブレイクビーツ、エレクトロニックミュージック・シーンの前進に大きく貢献。  
フライング・ロータスらを輩出したビート・ミュージックの最重要イベント『LOW END THEORY』などを日本で企画する。

番線印	担当	新刊委託	<h2>Jazz Thing ジャズという何か</h2> <p>ジャズが追い求めたサウンドをめぐって(仮)</p> <p>原雅明 [著]</p> <p>ISBN : 978-4-86647-055-9 予価(本体2,500円+税) 3月23日(金) 発売予定 四六変形・並製・320頁予定</p>	DU BOOKS
番線印	担当	注文扱い	<h2>ナイトフライ</h2> <p>録音芸術の作法と鑑賞法</p> <p>富田恵一 [著]</p> <p>好評4刷!</p> <p>ISBN : 978-4-907583-09-5 本体2,000円+税 四六・並製・296頁</p>	<p>ナイトフライ 録音芸術の作法と鑑賞法 富田恵一</p> <p>音楽の「聴き方」が 変わった! と大好評。 本書から「聴き方」を学べると評判。収録曲は その文化圏で活躍しているアーティスト、最新録音</p> <p>関連既刊本</p>

ご注文・お問い合わせは JRC へ お申し込み FAX 03-3294-2177

JRC 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-34 風間ビル 1F ※全ての取次への出荷可能です。  
TEL : 03-5283-2230 E-mail : info@JRC-book.com